

第2回 フォーラム「人工光合成」

主催： 文部科学省科学研究費補助金 新学術領域研究「人工光合成による太陽光エネルギーの物質変換：実用化に向けての異分野融合」 総括班

共催： 首都大学東京大学院都市環境科学研究科
東京大学エネルギー工学連携研究センター
東京工業大学環境エネルギー研究機構
東京理科大学総合研究機構エネルギー・環境光触媒研究部門
立命館グローバル・イノベーション研究機構

協賛： 化学連合・日本化学会・光化学協会

協力： 科学技術振興機構さきがけ「光エネルギーと物質変換」研究領域

日時： 2012年12月18日(火) 13:00~17:15

会場： 東工大蔵前会館1Fくらまえホール(東京工業大学大岡山キャンパス)

プログラム

13:00-13:10 開会挨拶 (首都大学東京大学院都市環境科学研究科特任教授) 井上 晴夫氏

13:10-14:00 基調講演 1

「日本「再創造」へエネルギー自給国家を目指す」

(株)三菱総合研究所理事長・東京大学前総長) 小宮山 宏氏

14:00-14:50 基調講演 2

「水分解光触媒の開発の歴史と今後の展望」(仮題)

(東京大学大学院工学系研究科教授) 堂免 一成氏

14:50-15:10 休憩

15:10-17:10 パネル討論「次世代エネルギー研究開発の現状と課題」(仮題)

パネリスト

相澤益男氏(内閣府総合科学技術会議議員)

※海外およびわが国の科学技術政策

北澤宏一氏(科学技術振興機構顧問)

※わが国エネルギー研究開発の進むべき方向

金村聖志氏(首都大学東京大学院都市環境科学研究科教授)

※エネルギーデバイス研究の現状と課題

宮坂 力氏(桐蔭横浜大学大学院工学研究科教授)

※太陽電池研究の現状と課題

篠崎資志氏(文部科学省研究開発局環境エネルギー課長)

※文部科学省における今後の環境・エネルギー政策の重点

山崎知巳氏(経済産業省製造産業局化学課機能性化学品室長)

※資源・環境・エネルギー問題の解決に向けた経済産業省の取組み

(司会 井上晴夫氏)

17:10-17:15 閉会挨拶

研究発表：「人工光合成研究の最前線」ポスター発表と研究交流会

12月17日(月) 17:30~19:00 於：同所3階会議室

科学技術振興機構さきがけ「光エネルギーと物質変換」研究領域研究者および人工光合成研究者などによる人工光合成研究の最前線と取り組みをポスター発表して頂き、参加者との討議を通じた研究交流を行う。

以上